

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	関西支部	(2)記載者氏名:	阪下 幸一	会員番号	9012	事務局整理記入欄	関西 - 37
分水嶺区分	谷中分水界(W210方向)~W209鼓峠	(3)山行日:	2005年	5月	25日	(4)天候	晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

久保 三朗	4079			浅野 一夫	非会員			
阪下 幸一	9012			植松 尚子	"			
阪下 悦子	9013							
計				3名				
				計				2名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	栗柄の谷中分水界~高王山~鼓峠												
アプローチ:	JR篠山口駅=栗柄観音堂までマイカー利用												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	栗柄観音堂	宮田	135	13	11.69	35	8	10.30	278		9:50		
分水嶺到達点	谷中分水界	"	135	13	13.65	35	8	5.86	368	10:00	10:05	B-2	
	高王山	"	135	13	59.36	35	8	46.29	543	11:20	11:50	B-2	
	505m峰	"	135	14	27.14	35	8	39.60	505	12:30	13:00	B-1	
分水嶺離別点W209	鼓峠	"	135	14	28.22	35	8	13.59	332	13:30			
歩行終了点	栗柄観音堂	"	135	13	11.69	35	8	10.30	278	14:10			
総歩行時間(休憩時間を除く):												2時間35分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	
	高王山	3	正	良好	周囲の状況は自然針潤混合林

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

人工施設全くなし

(9)水および植生に関連した特記事項

505m峰~鼓峠の間は人工林,他は自然林,殆どが松茸山と思われる。

(10)その他の特記事項


(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: